

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

三重県 鈴鹿市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	14億9,020.5万円
うち令和7年度 交付決定額	14億1,419.5万円 (94.9%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	7,601万円 (5.1%)

■主な事業概要 (詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆物価高騰対応家計応援金給付事業 事業費：10億8,775.2万円 ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰による社会的不安や経済的困難を早急に緩和するため、全市民に対し、1人当たり5千円を給付する。住民税非課税及び均等割りのみ課税世帯には、1世帯当たり2千円を加算する。

◆プレミアム付き商品券発行事業 事業費：3億9,000万円

物価高騰等の影響により懸念される市民の消費への対策として、5千円で購入できる額面7千円のプレミアム付き商品券を10万人分発行する。

事業者支援

◆物価高騰対策高齢者施設等運営支援事業 事業費：9,167万円

原油価格・物価高騰による影響を受けている市内高齢者施設等の経営安定化を図るため、令和7年4月から12月までの運営経費のうち、食材費・電気料金・ガス料金・車両燃料費の高騰分に対する支援を行う。

◆物価高騰対策障がい福祉サービス事業所等運営支援事業 事業費：4,103万円

原油価格・物価高騰による影響を受けている市内障がい福祉サービス事業所等の経営安定化を図るため、令和7年4月から12月までの運営経費のうち、食材費・電気料金・ガス料金・車両燃料費の高騰分に対する支援を行う。

◆土地改良区等電気料金高騰支援事業 事業費：300万円

原油価格高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、農業水利施設を管理する市内の土地改良区等に対して、電気料金高騰分の一部を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定